

富山県聴覚障害者センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

舞台観劇等を楽しむための情報保障とは・・・

全国聴覚障害者情報提供施設協議会第2ブロック合同研修会の報告



廣川麻子さん(TA-net)の講演

1月11日・12日の2日間、金沢歌劇座、石川県社会福祉会館にて開催。参加者は16名。

11日（日）の午後からTA-net（シアター・アクセシビリティ・ネットワーク）の廣川麻子氏と21世紀美術館の吉備さんから、聴覚障害者に向けた芸術の取り組み、舞台観劇を楽しむための情報保障について講義があり、大変勉強になりました。富山県聴覚障害者センターの近くにある富山県美術館にも同様に関わることができたら良い

と感じました。次に3つの分科に分かれ、映像担当者研修では、ディスカッションを行いました。第2ブロックでの映像担当ネットワークの強化や各施設のスタジオ機材整備や購入などについての情報交換、今年の第74回全国ろうあ者大会inとやまの各行事収録について「目で聴くテレビ」のディレクターや収録担当スタッフと第2ブロック映像担当者が連携して行うことについて話し合いました。

12日はTA-netの代表の廣川氏から舞台公演配信へのアクセシビリティ付与の事例についてきこえない、きこえにくい人へ公演の情報保障の取組みなどについて様々な取り組み方法について学ぶことが多く、有益な講演になりました。

午後からは合同ディスカッション。参加者から施設としての取り組みや課題などを出し合いました。今回の研修は、他の施設長の考え方、意思疎通支援事業などの様子を知ることができました。学んだことをどう活かしていくか、これからの方の課題だと強く感じました。



意見を出し合う合同ディスカッションの場面

センター利用の実績

12月21日～1月20日

- 来所者合計 約464名
　聴障者約218名、健聴者約144名
- コミュニケーション支援 54件
- ライブラリー貸出 2件4本
- 相談対応 7件
- 部屋貸出 20件

★センター運営募金・募集

郵便振替口座；

00790 - 0 - 93002

名称；富山県聴覚障害者

センターを支える会

よろしくお願ひします。